

士会 建築協 事務所 県事

法に沿い事業展開

15年度の定時総会挙行



栗原会長

パトサリーコート・ラシーネで挙行され、本年度の事業計画などが報告・審議された。

議事に先立ち、あいさつに立った栗原会長は「昨年度は山あり谷ありといこともなく、無事に協会活動を全うできた。これも皆さまの協力のおかげ。本日は、15年度の事業計画案など各種議案が上程されるが、慎重かつ円滑な審議をお願いしたい」と呼びかけた。

その後、議事へと移り、昨年度の事業報告や15年度の事業計画が説明・審議された。

本年度は各種活動のほかに、改正建築士法の施設設立60周年記念式典の開催も予定しており、係団体と協力しつつ、円滑に対応していく。また、連携を強めていく。

総会終了後は、県建築課の職員を講師に招き、改正建築士法の概要説明などが行われた。

休憩を挟み、懇親会も行われ、県建築課の金井宏道課長や群馬建築士会の田中恵輔会長ら多数の来賓が祝意に駆けつける中、出席者は親睦を深めた。

県建設業協会では、対応いと呼びかけた。続けの活動に取り組まなければいけない」と気を引き締めた。

議事では、定款の一部改正や任期満了に伴う役員の変更などが審議され、全ての議案が満場一致で承認された。

総会前に行われた優良・永年勤続警備員表彰では、優良警備員39人、永年勤続警備員10人がそれぞれ表彰を受けた。川崎会長は「全国で警備業に携わる人は、50万人を超えて。その一人ひとりの行動が国民の目に映り、警備員に受けた印象がすなわち業界への評価となる。警備業界の社会的地位の向上、使命を全力で果たしていかなければならない。これからも社会的責任を担い、業界



事業計画などが報告された

群馬県建築士事務所協会(栗原信幸会長)の2015年度定時総会が28日、前橋市内のアニ

県警備業協会

魅力ある業界目指す

定時総会開いて議案審議

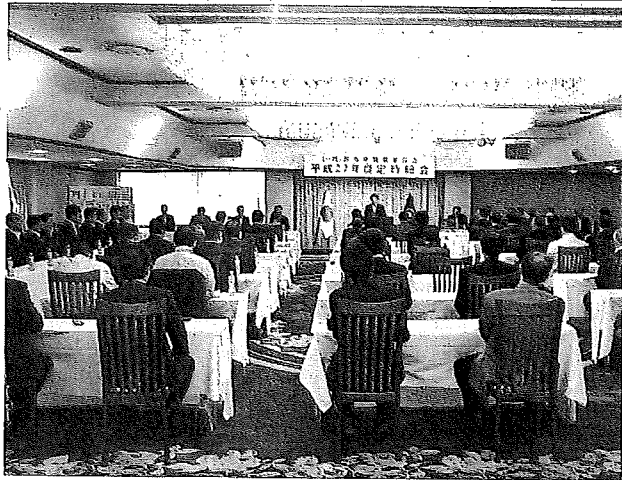


川崎会長

人が受賞の栄に浴した。総会では、昨年度の事業報告などが審議され、すべての議案が可決された。冒頭、川崎会長は「人手不足の問題に加え、社会保険の未加入業者を排除する」という方針が重くのしかかっている。群馬



永井部長



慎重に審議が行われた

が、技術者や職人の不足から未熟練者が増加し、現場での危険行動が増えている」と注意喚起した。

本年度の事業計画には安全パトロールのほか、7月下旬に県高崎土木事務所との共催で建設技術者研修会、さらに9月下旬に高崎分会主催で労働災害防止大会を予定している。

県塗装工業会

六角会長が再任へ

第36回定期総会を開催



六角会長

六角会長は、あいさつの中で改正品確法について触れ「本年度からは設計の単価が上がる。良い

役所もそれなりのお金を付けますということ。併せて、職人さんたちの社会保険の加入もお願いしていきたい」と、労働環境の改善に取り組む姿勢を示した。

本年度の事業計画に

群馬県支部全体で多くの労働災害が発生した。群馬労働局が死亡労働災害多発緊急事態宣言を発令し、県支部初の建設業労働災害防止総決起大会も開催された。ことしも安



関口分会長

活発な活動を展開している」と呼びかけた。

来賓に厚生労働省高崎労働基準監督署の木村英俊署長が駆けつけ「昨年は、労働災害の発生が最悪で、10年前の水準に戻ってしまった。ことしに入りやや落ち着いてきている傾向にあるものの、建設業だけでなく製造業にも言えることだ

防会 災分 建高 崎

一丸となり活動展開

28日に第15回通常総会

建設業労働災害防止協会群馬県支部高崎分会